

平成18年12月22日  
北海道電力株式会社

## 定期検査中の泊発電所2号機タービン建屋内における火災について

泊発電所2号機(加圧水型軽水炉、定格電気出力57万9千キロワット)は、平成18年11月18日より第12回定期検査中のところ、本日、12月22日11時12分タービン建屋内においてビニールシートの火災の発生を確認したため、直ちに消火活動を行い消火しました。現在、消防署の現場確認中です。

火災の原因は、現在調査中です。

なお、今回の事象による周辺機器への影響、外部への放射能の影響および負傷者はありません。また、泊発電所1号機の運転には支障ありません。

泊発電所地下1階配置図

